

シルバーとうきょう

SILVER TOKYO

INDEX

2P

「今年度はこれがんばります!」

- 1.安全就業の推進
- 2.シルバー人材センター等労働者派遣事業
- 3.就業開拓推進モデルセンターの取組
 - ★(公社)文京区シルバー人材センター
 - ★(公社)清瀬市シルバー人材センター
- 4.福祉・家事援助サービス事業

5P

「7月は安全就業強化月間です」 安全管理委員会の活動について紹介

- ★(公社)板橋区シルバー人材センター
- #### 平成30年度事故概況

7P

☆令和元年度 安全就業標語決定!

8P

シルバー人材センター活動紹介

- 「らくらくスマートフォン体験会」講師のお仕事
- 小田急住まいと暮らしのフェア
- 「いきいきシルバー活躍応援スース」

10P

平成30年度 都内シルバー人材センター事業実績

12P

令和元年度 東京しごと財団シルバー人材センター 事業計画

- 令和元年度の重点的な5つの取組
- 役職員研修実施予定

13P

令和元年度 適正就業のポイント

- 各シルバー人材センター作業所での就業について

14P

連合インフォメーション

- ★メンタルヘルスカウンセリング
- ★会員向け技能講習



中野区:夏休み学習支援



文京区:介護補助

大田区:保育補助



就業支援講習(襖張り替え)

文京区:着付け



世田谷区:駐輪場管理



今年度はこれをごんばります！

1.安全就業の推進

安全就業は、シルバー人材センターの就業において重要な課題です。

各センターの安全就業の推進を一層強化していくため、東京都シルバー人材センター連合は下記のとおり「安全宣言」を設定しています。また、令和元年度は新たに健康管理を重点項目に定め、各種の取組を実施していきます。

【安全宣言】

東京都の全てのシルバー人材センターは、「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、組織一丸となって、事故ゼロを目指す。

- 1.危険または有害な作業を内容とする業務は受注しない
- 1.事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する
- 1.事故の情報を分析し再発防止を徹底する

この安全宣言のもと、令和元年度の安全就業対策における重点項目を以下に決めました。

- (1) 「安全就業基準（作業別含む）」の遵守の徹底
- (2) 安全確保のための健康管理（生涯現役に向けた健康づくり）
- (3) 安全管理委員会の活動の更なる活性化（傷害・賠償責任事故防止）

【賠償責任事故について】

市民に怪我をさせたり、市民の財産を棄損しないように、事故撲滅に向けて真剣に取り組んでいきましょう。

2. シルバー人材センター等労働者派遣事業

シルバー人材センター等労働者派遣事業は平成30年度で事業実施3年を経ました。派遣事業所も58シルバー人材センターのうち、年度末で52地区の届出となっています。

事業を実施している地区事業所も41地区事業所となり、受注件数、契約金額、就業延人員といった実績においても順調に伸びています。

■平成30年度事業実績

	会員数 (人)	受注件数 (件)	契約金額 (千円)	就業延人員 (人日)
平成30年度	5,150	4,412	849,221	153,894
平成29年度	3,781	2,199	476,398	83,633
増減比	36.2%	100.6%	78.3%	84.0%

受注職種は、昨年までと同様に保育補助の受注が増えてきています。また、就業の適正化を図るため、公共事業を中心に請負からの切り替えも進みました。なお、内制化により派遣を活用しないとされた派遣先も数社あり、契約継続に至らなかった受注も一部

ありました。

連合から地区事業所の受注状況を情報提供することにより、他の地区事業所において同様の受注が進み、また連合と派遣先の本社とで労働者派遣基本契約書を締結している派遣先においても複数の地区事業所で受注が進みました。

また、事業の本格実施から3年経過することから、手数料率の見直しを行い、令和元年度からは25%から22%へ手数料率の引き下げを決定しました。

さらに、派遣システム (collabo80+) の改修に伴い、事務処理を見直し、收受書類等の地区派遣事業所の負担軽減を図りました。

派遣事業所の受注が進み、就業される会員が増えていくことにより、契約事務等の負担が増えてきていますが、契約に関わる労働基準法や労働者派遣法を遵守するとともに、労働安全衛生法を遵守するため、連合と地区事業所とで協力しながら、事業の適正な運営に努めていきます。

3.就業開拓推進モデルセンターの取組

文京区、清瀬市のシルバー人材センターのご協力のもと、**連合就業推進員と地域シルバー人材センターが協働して就業開拓に取組み、ノウハウを58センターで共有する「就業開拓推進モデルセンター事業」**を実施しています。

モデルセンター推進プロセス

各シルバー人材センターの地域特性、顧客ニーズを理解するため、SWOT（強み、弱み、機会、脅威）分析を実施し、分析結果から強みと機会を最大に生かすための行動指針を立てました。

実績や就業開拓の進捗状況を月次で確認しながら改善点や課題を共有して取り組んでいます。

顧客と地域特性の理解から

文京区シルバー人材センター

- 行政（文京区）との連携により、保育・介護分野への貢献を念頭に新たにシルバー人材センター等労働者派遣事業（令和元年度開始）の仕組みを構築し、新規会員募集を加速します。
- 地域集積度の高い大学、教育機関を中心に、新規就業先開拓を推進します。



活動事例から

地域特性を生かすシルバー会員募集

シルバー人材センター就業体験講座

「いきいき人生」
保育のお仕事セミナー

講師：伊野 直美 氏
【カリキュラム】
・保育の役割、保育補助の心得
・子どもの発達と環境
・子どものあそび体験 など

2019年 3月15日（金）
13:00～16:00（受付 12:45～）
会場：文京区シビックセンター（文京区春日1-16-21）
【裏面地図参照】

対象 文京区在住で、原則60歳以上のシルバー人材センター未入会の方
子育で経験、保育の経験、資格の有無は問いません。

定員 20名（事前予約制・先着順）

参加費 無料

申込み ☎ 03-3814-9248
（公益社団法人文京区シルバー人材センター）
【受付 平日（土日祝祭日除く）9:00～17:00】
※お問い合わせの際は、お名前・年齢・性別・電話番号をお知らせください。

主催：公益社団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）
共催：公益社団法人文京区シルバー人材センター

清瀬市シルバー人材センター

- 既存顧客の職域拡大と社会福祉法人、大学等を中心に、新規就業先開拓を推進します。
- 市の重点事業である農業振興へ貢献のため、事業分野の拡大策の提案、会員募集に注力します。



シルバー人材センター就業体験講座

「いきいき人生」
農作業講習会

シルバー人材センターでのお仕事を体験してみませんか？

2018年 12月4日（火）
9:00～12:15（受付 8:30～）
会場：炭焼野郎専業農家 芋で3号（小樽農園）
【清瀬市下瀬5-857】 【裏面地図参照】

対象 清瀬市在住で、原則60歳以上のシルバー人材センター未入会の方

定員 20名（事前予約制・先着順）
※お申し込みは9/10まで

参加費 無料

申込み ☎ 03-5211-2326
（公益社団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合））
【受付 平日（土日祝祭日除く）9:00～17:00】
※お問い合わせの際は、お名前・年齢・性別・電話番号をお知らせください。

※本講習会は、東京しごと財団が主催する「いきいき人生」の一環として実施されています。お申し込みの際は、お名前・年齢・性別・電話番号をお知らせください。

主催：公益社団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）
共催：公益社団法人清瀬市シルバー人材センター

令和元年度は、新規就業先開拓を加速し、シルバー人材センターの強みを生かし、
更なる地域貢献をすべく各センターと連携を密にし、継続して就業開拓を
推進してまいります。

4.福祉・家事援助サービス事業

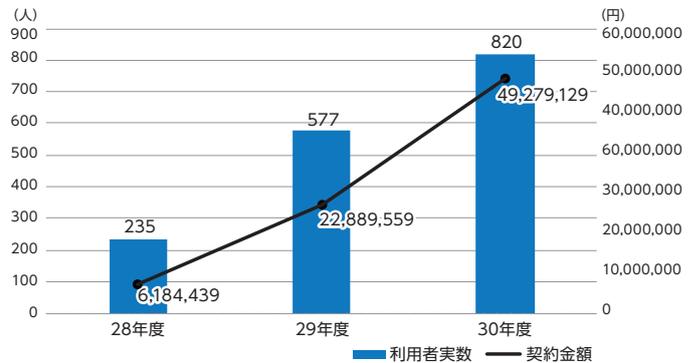
●強まる地域包括支援センターとの連携

平成27年度から介護予防・日常生活支援総合事業がスタートしました。今年度は、30センターが「生活支援サービス」に参入し、同世代による自立支援として、要支援など比較的軽度の利用者サービス(掃除・洗濯などの家事援助)を担当しています。

また、本事業に参入する・参入しないにかかわらず、地域包括支援センターとの連携が強まっており、シルバー人材センターの地域で果たす役割がますます増えています。生活支援サービス以外の、ゴミや不用品の片付け・通院付添・窓拭き・庭清掃など「介護保険で対応できないさまざまなニーズにシルバー人材センターが応える」というものです。地域全域に元気な高齢者を会員として配しており、公益法人ならではの期待が寄せられているといえます。その際、受注できるかどうかの組織的な判断及び会員の希望や就業状況の的確な把握がポイントになります。

財団では、今後も事例等を通してシルバー人材センターの果たす役割・課題をとらえていきます。

■生活支援サービスの増加(東京都全体)



●担い手となる会員の増強策

「知らない家庭に入るには勇気がない」「掃除や洗濯などの仕事は、大変そう」等の理由で、福祉・家事援助サービスの就業を希望する会員の確保は容易ではありません。平成31年2月に東京しごと財団が実施した福祉・家事援助基本調査では、約9,000人の希望会員のうち半数が就業しており、ほぼ横ばいの状態です。また受注内容を見ると、細かな仕事が増加しています。

平成31年2月に開催した、福祉・家事援助サービス担当職員交流会では、次のような提案がありました。各センターでも参考にいただき、事業推進にお役立てください。

- 初回は会員コーディネーターなどと一緒に作業
- 会員への伝達は書面で行い、会員自身にもメモをとってもらう
- まず単発的な仕事から入り、イメージできるようにしてから、本格的就業へ踏み出す
- 発注者との信頼関係の確立
- 会員の、就業を通しての楽しさ・達成感の獲得
- 就業会員同士の交流会による情報交換
- マニュアルの改善
- 会員研修の強化

●生活支援サービス研修、始まりました。

今年度の福祉・家事援助サービス研修の日程は、15ページのとおりです。

生活支援サービス研修では、地域福祉サービスや介護保険制度の概要・認知症サポーター養成講座・老化の理解・上級救命講習・生活支援の基本・利用者の尊厳など全5日間で学びます。申し込みをお待ちしています。

昨年度受講した会員は152名。毎回好評で、次のような感想が寄せられています。

- ◆超高齢社会における健康者と要支援者がより密接に生活していく必要があることを理解した。
- ◆老いることに不安がなくなった。
- ◆地域で、その人が自分らしく生きる支援をするのが私たちの仕事であることを学んだ。
- ◆同じ目的を持った人たちと知り合えた。

ちょっとニュース

- ◆福祉・家事援助コーディネーター設置助成金制度最終年度、10センター活用！
- ◆会員のサロン開設、増えてます！
29年度5センター⇒30年度15センター
会員交流の場としてメニューも豊富！
- ◆認知症事例に取り組むセンター36センター！

安全管理委員会の活動について紹介

東京都シルバー人材センター連合では、毎年安全就業対策の重点項目を設定しており、その1つとして、「安全管理委員会の活動の更なる活性化」が挙げられています。

今回は、積極的な活動を行っている安全管理委員会として、板橋区シルバー人材センターをご紹介します。

板橋区シルバー人材センター 安全管理委員会

●安全管理委員会の活動

委員8名で構成した安全管理委員会を年3回開催し、情報分析や報告を行っています。また、事故現場を視察し再発防止策の検討結果を会報に掲載するほか、地域班懇談会にて事故一覧を配布し、安全就業の推進に取り組んでいます。

●安全管理委員と安全就業推進員による事故現場確認

平成28年度より、事故会員立ち会いのもと、安全管理委員及び安全就業推進員による事故現場の確認を行っています。加えて、安全管理委員会では上期・下期の年2回、再発防止策等を検討しています。現場確認では協力的な会員が多いため詳細な状況を把握することができ、事故分析の一助となっています。

事故の状況は、傷害事故・賠償事故を1件ずつ、会報「生きいき」に年1回掲載し、全会員への周知及び注意喚起を行っています。記載にあたっては性別・年齢に留め、本人が特定されないよう配慮しています。

●「地域班懇談会」での事故一覧の配布について

さらに、全20地区で開催される地域班懇談会においても、発生した事故を簡易にまとめた一覧を配布しています。事故概況について安全管理委員及び事務局職員より説明することで、安全就業の意識付けにつながっていると考えています。また、この地域班懇談会では、板橋区シルバー人材センターの独自事業「シニアのためのエアロボックス教室」のインストラクターである会員が講師となり、転倒予防体操も行っています。地域班懇談会の参加者には記念品を用意するなど、会員が積極的に参加するよう毎年工夫しています。

このほか、昨年度企業と共催した体力測定会の簡易版として、今年度は「身体機能測定」の実施を計画しています。会員自身の体力や筋力の現状を認識することや、継続して測定することにより自身で年ごとの変化を比較できることを目的としています。

●今後の活動

今後も、類似事故の防止対策に役立てるために、年間を通して事故現場の確認を行い、発生状況や再発防止策について会報などで周知・検討していくことで、会員一人ひとりへの安全就業への意識付けを図っていきます。それとともに、転倒予防体操や身体機能測定の実施により会員が健康に就業し続けられるように、今後も積極的に活動していきたいと考えています。

【会報サンプル】



【記念品】



防災グッズ

いざという時に役立つ防災品として、常に鞆の中に携帯できるようなサイズ!

多機能時計

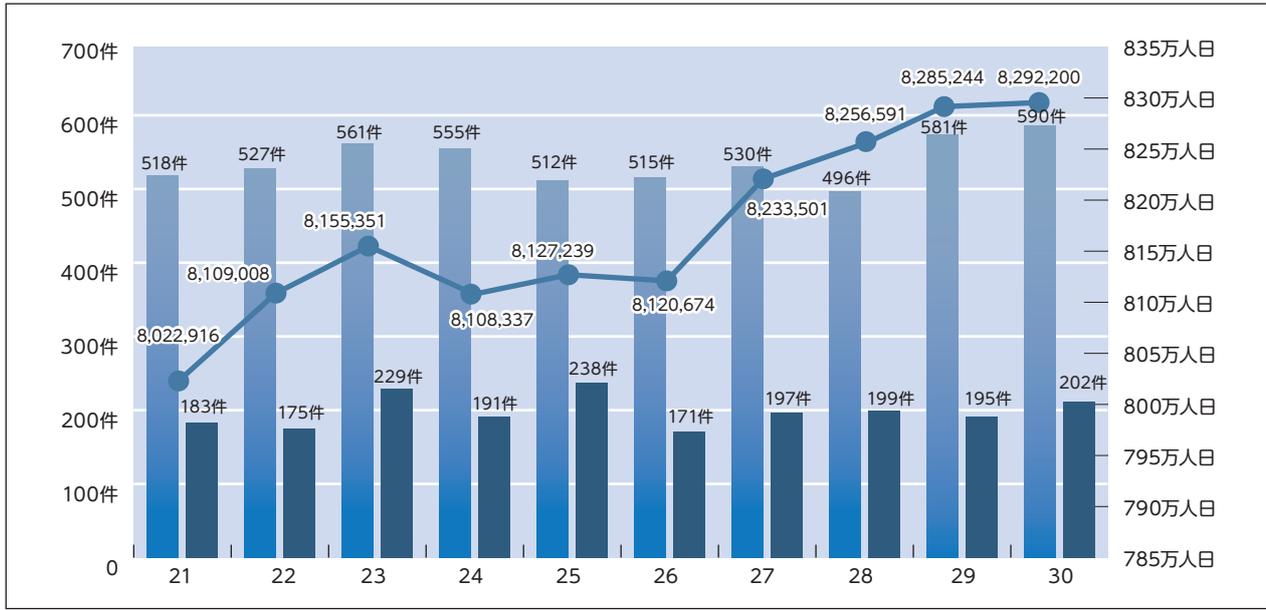
日時やアラーム機能だけでなく、気温、湿度も表示される優れもの!

平成30年度事故概況

平成30年度に発生したシルバー保険対象の傷害事故は590件発生し、昨年度より9件(1.5%)増加しました。また、死亡事故が4件発生しました。

賠償責任事故は202件発生し、昨年度より7件(3.6%)増加しました。

都内シルバー人材センターでの事故件数推移 (過去10年間)



●傷害事故

【就業中の事故】(402件)

就業中の傷害事故402件のうち、127件(31.6%)が転倒で、墜落・転落が59件(14.7%)と、事故の約半数はこの2種類の事故です。職群別にみると、植木・造園工事51件(12.7%)、屋内清掃作業47件(11.7%)、屋外清掃作業44件(10.9%)、建物管理41件(10.2%)、除草作業39件(9.7%)の順で事故が多く発生しました。

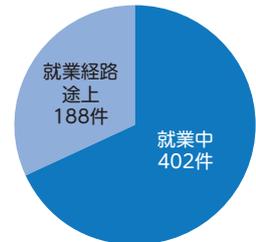
植木・造園工事では墜落・転落が最も多く、脚立から足を踏み外したり、手につかんだ枝が折れてバランスを崩したことによる事故が発生しています。

屋内清掃作業、屋外清掃作業ともに転倒が最も多く、階段の段差や床に置いた作業道具につまずいたり、柵をまたごうとして足を引っ掛ける事故が目立ちました。

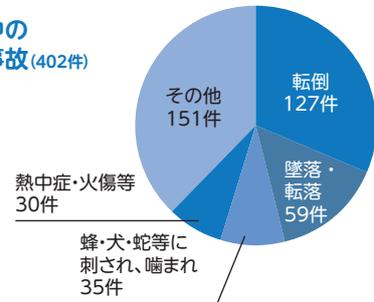
【就業経路途中の事故】(188件)

交通手段別にみると、自転車利用時が134件で、全体の71.3%を占めました。そのうち94件(70.1%)が転倒などの自損事故でした。また、歩行時は49件で全体の26.1%を占めており、そのうち、41件(83.7%)が転倒などの自損事故でした。

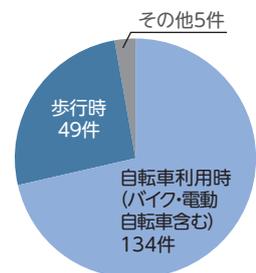
傷害事故 (590件)



就業中の傷害事故(402件)



就業経路途中の傷害事故(188件)

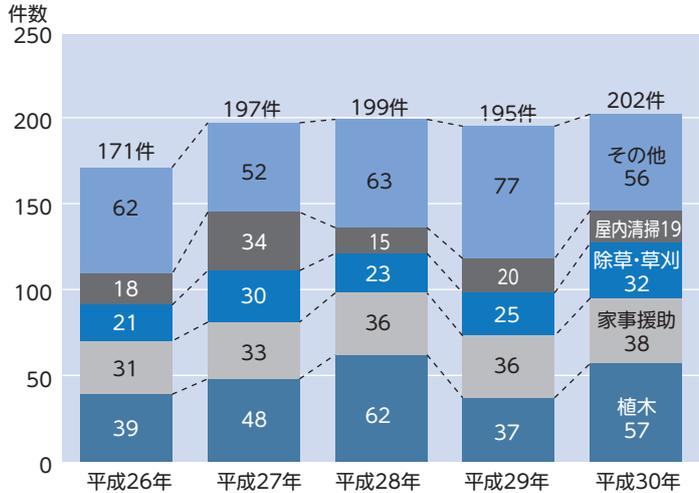


●賠償責任事故 (202件)

平成30年度に発生した賠償責任事故を職群別にみると、植木・造園工事57件 (28.2%)、家事援助サービス38件 (18.8%)、除草作業32件 (15.8%)、屋内清掃作業19件 (9.4%)の順で事故が多く発生しました。植木・造園工事の事故の内容は、脚立やはさみで車に傷をつけたりガラスを割ってしまったり、また誤ってケーブルやホースを切断した事故などが発生しました。

家事援助サービスでは、清掃中に置物を落としてしまったり、道具の使用時に無理な力をかけて壊してしまった事故などが発生しました。

賠償責任事故の推移



令和元年度 安全就業標語決定!

安全就業の啓発を目的として、毎年都内各センターを通じて会員の安全就業標語作品を応募・推薦いただいています。

令和元年度は応募3,077作品、推薦295作品の中から、2作品を最優秀作品に選定し、ポスターを制作するとともに、東京都シルバー人材センター連合の統一標語として安全就業の推進に活用します。

最優秀賞受賞作品



(公社) 多摩市シルバー人材センター会員

怖いのは
慣れと手抜きと
ルール無視!

テーマ1
「作業方法・手順の確認と
ルールの順守徹底」



(公社) 目黒区シルバー人材センター会員

事故ゼロへ
事例に学ぶ
危険予知

テーマ2
「センターごとに
設定したテーマ」

優秀賞受賞作品

テーマ1
作業方法・手順の確認と
ルールの順守徹底

ま、いいか 気持ちの緩みが 事故を生む
安全は 常に基本の 順守から
一人より 仲間をチェック 安全確認
事故ゼロで おわる作業に 笑顔の和

(公社) 品川区シルバー人材センター会員
(公社) 大田区シルバー人材センター会員
(公社) 町田市シルバー人材センター会員
(公社) 稲城市シルバー人材センター会員

テーマ2
センターごとに
設定したテーマ

転倒は いつでもどこでも 誰にでも
落ちてます 五感・筋力・注意力
知らぬ間に 積る疲れが 事故招く
見たつもり おっとあぶない その一步

(公社) 豊島区シルバー人材センター会員
(公社) 狛江市シルバー人材センター会員
(公社) 東大和市シルバー人材センター会員
(公社) 西東京市シルバー人材センター会員

「らくらくスマートフォン体験会」講師のお仕事

8シルバー人材センターにて、 就業がスタートしました

国内携帯端末メーカーの富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社様から昨年「らくらくスマートフォン体験会」（略称:「らくスマ体験会」）の講師業務を受注しました。講師としてデビューするための3回の基礎研修を経て、4月からは8シルバー人材センターにて体験会がスタートし、参加者3～4人の小グループ制で、既に約70名が体験しました。この秋から市中にある携帯ショップでの就業をめざして、「全てはお客様起点」のスタンスで接遇に力を入れ奮闘中です。

●講師求ム！

～シルバー会員に講師依頼がきたワケ～

シルバーの講師なら、「スマホって難しそう…」という高齢者に対して、

- ・同じ土俵に立って「安心感を与えることができる」
 - ・「教えてあげる」ではなく「楽しんでもらう」ことができ、手取り足取りで伝授できる
- という理由からお仕事の依頼がありました！

●新しい時代に対応した

ICT系の仕事 ～職域の拡大～

情報通信技術革新によって仕事に変化が…。らくスマ体験会講師のような新しい分野の仕事を受注することにより、シルバーの就業職域が拡大していきます。また、参加された高齢者も情報機器の基本的なスキルを習得すれば、これからの時代にマッチした仕事の場面が広がっていきます。高齢者が活躍できる領域へと更に一歩進められるので、一石二鳥ですね！

●ベテラン講師の業とは？

参加者がスマートフォンの楽しさを体験

当日は、参加者が「ワッ！こんなことができるんだあ～」とスマートフォンの基本機能を体験。「絶対に自分では使いこなせない」という当初の不安を解消することができます。

講師は参加者の反応を観察しながら、いかに参加者の気持ちをグッととらえて体験してもらうことができるか、講師の腕の見せどころです。「講習会講師になるな、体得の伝道師になれ」はここから来ています。

参加者からは、「意外とカンタン？」（感嘆）の声が上がりました。



へえ～
「音声でグーグル検索ができるの!？」



ハ～
「電話もメールも簡単にできるのわ」

ほお～
「カメラ買わなくても写真撮影できるわ」

講師になるための3回の基礎研修

●ハード・ソフト両面の研修

端末の操作等のハード面研修に加え、いわゆる従来のスマートフォン講習会とは異なる、らくスマ体験会としての接遇、身だしなみ、言葉遣い等のソフト面研修に重点を置いて3回、延べ約10時間の研修があります。

●最終回に成果発表

学んだ成果を発表するプレゼン研修も併せて行い、習熟度UP!

講師の業務

●準備

参加者用のスマートフォン等の入ったキットコンテナの開梱、機器の確認、会場設営などの業務から始まります。

●体験会

講師は、電話をかける、メールを作成する等の基本事項、更に目玉のカメラ機能を使った写真・ビデオ撮影、音声入力を使ったインターネット検索等、約60分の統一プログラムを参加者に体験させます。

●片づけ

プログラムの最後に参加者アンケートをとり、業務報告書を作成してメールで送信。使用したスマートフォンの初期化や梱包を行います。

小田急住まいと暮らしのフェア

「いきいきシルバー活躍応援ブース」 6シルバー人材センターが出展

東京都シルバー人材センター連合は、小田急不動産株式会社様から5月9日～12日まで小田急百貨店新宿にて開催される「小田急住まいと暮らしのフェア」への参加協力依頼を受け、6シルバー人材センターが請負就業の形で出展しました。



> いきいきシルバー活躍応援ブース[イベントカレンダー]



5/9(木)	1 狛江市シルバー人材センター 畳のへりティッシュBOX作り 	2 町田市シルバー人材センター オリジナル ビーズペンダント作り 
5/10(金)	1 渋谷区シルバー人材センター 水引バッグチャーム作り 	2 板橋区シルバー人材センター 和服生地から おしゃれ巾着作り 
5/11(土)	1 町田市シルバー人材センター オリジナルビーズ イヤリング作り 	2 新宿区シルバー人材センター ハーバリウム ボールペン作り 
5/12(日)	1 武蔵野市シルバー人材センター ネクタイリメイクポーチ作り 	2 新宿区シルバー人材センター オリジナル ネックレス作り 

女性をターゲットにした小物やアクセサリなどの作品づくり体験を日替わりでご用意。各センターによる手ごとの作品が展示・販売されました。



一般来場者に向けて、シルバー人材センターのPRができ、女性会員活躍の様子が伝わりました。

シルバー女性会員の特技を生かした就業によって、4日間とも順番待ちができるほど大盛況のイベントとなりました。就業会員から「シルバー層だけではなく、小さなお子さんが参加されてうれしかった」「自分でつくる楽しさを味わってもらえてよかった」などの感想が寄せられました。こうしたやりがいを感じられる就業の拡大が、会員の拡大につながることを願います。

手づくり作品は、普段の活動の賜物です！

～各センターの活動紹介～

〈新宿区SC〉

「てづくりショップ・ふれあい」会員22人。多彩な趣味を生かしたオンリーワンの作品は見るだけでも楽しい、買うとなおさらうれしい！ 常設展示・販売。

〈渋谷区SC〉

水引きなどの手芸をはじめ、おしゃれや発酵食品などの様々な講座を企画。会員や区民のみなさんに役立つ講座でシルバーの輪を広げています。

〈板橋区SC〉

「ソーイングルーム虹」会員9人。着物から洋服へリフォームの注文が途絶えることなく、丹精込めて仕事に打ち込む毎日です。

〈武蔵野市SC〉

月2回、市役所での販売に向け、毎週水・木曜日にシルバー人材センターの一室へ17名の手芸班会員が集い、和気あいあい、思いのこもった手作り小物を笑顔で制作しています。

〈町田市SC〉

「喫茶 知る場」で、ビーズや刺繍でオリジナル手芸などの教室を開催。どなたでも参加OK！ 楽しい居場所が入会のきっかけに。

〈狛江市SC〉

「衣服工房ひまわり」洋服のリフォームやイージーオーダーをはじめ、バラエティに富んだ小物も数多く販売しています。ご来店をお待ちしております！



板橋区SCが初参加。「母の日」の贈り物にメッセージを添えて。

平成30年度 都内シルバー人材センター事業実績

平成30年度都内シルバー人材センター事業実績がまとまりました。平成29年度と比較して、会員数は減少しましたが、就業延人員、受託件数、契約金額は増加しています。

地域により人口構成等、背景となる状況が異なりますので単純な比較はできませんが、現在の各センターの特徴を把握するのにお役立てください。

※下記の平成27年度以降の実績に関する表やグラフについては、シルバー労働者派遣事業所分の数値を含みます。

シルバー人材センター事業実績の推移 (平成26年度～平成30年度)

※下段のカッコ内数値は対前年度増減比

年度	会員数 (人)	就業実人員 (人)	就業率 (%)	受託件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)				公民比
						配分金/賃金	材料費・その他	事務費/手数料	合計	
30	81,632 (-0.1)	65,734 (0.1)	80.5	479,304 (0.3)	8,292,200 (0.0)	30,518,507,845 (1.4)	1,083,606,142 (-3.6)	2,899,781,386 (3.8)	34,501,895,373 (1.4)	49.4/50.6
29	81,696 (-0.3)	65,624 (0.0)	80.3	477,802 (0.6)	8,285,244 (0.3)	30,096,915,236 (0.9)	1,123,117,279 (-2.2)	2,793,591,152 (4.9)	34,013,623,667 (1.1)	49.8/50.2
28	81,951 (0.5)	65,594 (2.0)	80.0	474,884 (1.0)	8,256,591 (0.3)	29,843,063,087 (0.7)	1,147,808,011 (1.9)	2,663,617,536 (2.5)	33,654,488,634 (0.9)	50.3/49.7
27	81,578 (-1.1)	64,335 (-1.1)	78.9	470,140 (1.4)	8,233,501 (1.4)	29,629,739,911 (1.2)	1,126,799,373 (1.0)	2,598,031,191 (0.9)	33,354,570,475 (1.2)	49.1/50.9
26	82,445 (-1.6)	65,035 (-1.0)	78.9	463,856 (1.1)	8,120,674 (-0.1)	29,280,455,672 (0.8)	1,115,217,523 (5.0)	2,574,271,511 (10.9)	32,969,944,706 (1.7)	48.8/51.2

●会員数

図1 会員数・就業率の推移 (平成26年度～平成30年度)

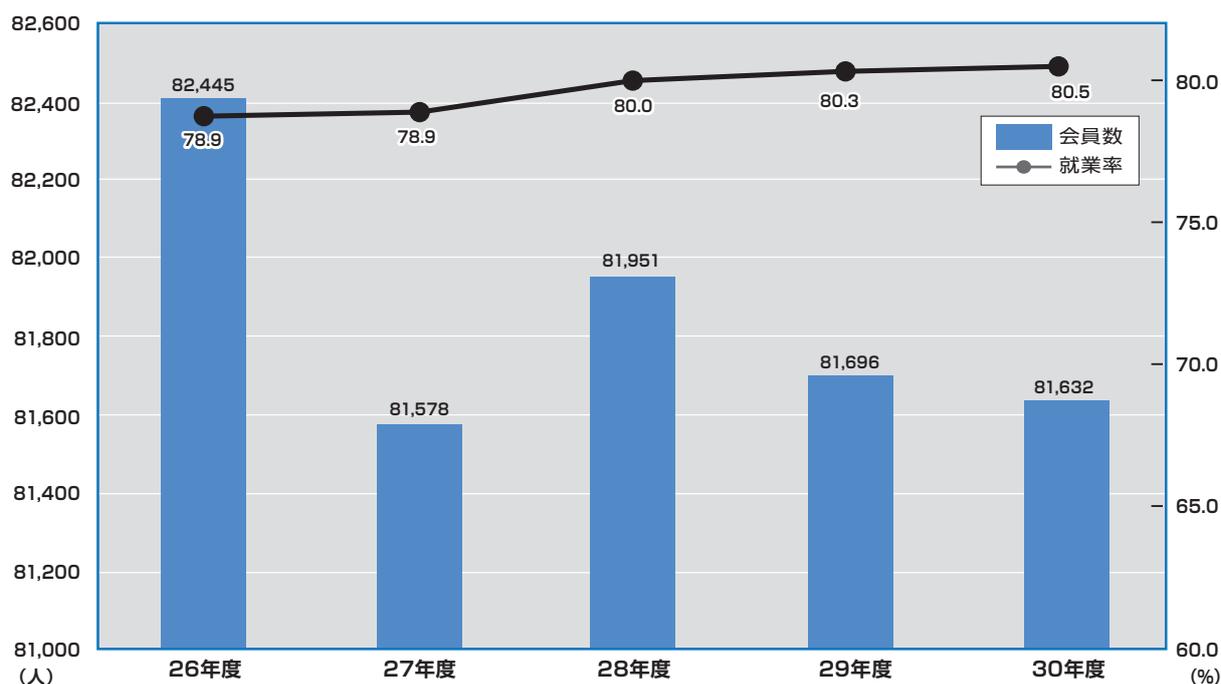


表1 会員数の伸び率(上位10センター)

No.	センター名	30年度末 会員数(人)	対前年比 (伸び率)
1	狛江市	629	11.5%
2	多摩市	930	6.4%
3	西東京市	1,194	5.6%
4	三宅村	202	4.7%
5	文京区	1,064	4.3%
6	東大和市	670	3.9%
7	国立市	527	3.3%
8	神津島村	167	3.1%
9	北区	2,452	3.0%
10	三鷹市	1,665	2.7%

平成30年度末における会員数は81,632人で、昨年度末の会員数と比べて64人減少(-0.1%)となりました。伸び率が高かったセンターは、表1のとおり、狛江市、多摩市、西東京市、三宅村、文京区等のセンターです。

昨年度の会員数を維持・増加したセンターは33センター、昨年度の会員数を下回ったセンターは25センターでした。

●契約金額

図2 受託件数・契約金額の推移(平成26年度~平成30年度)

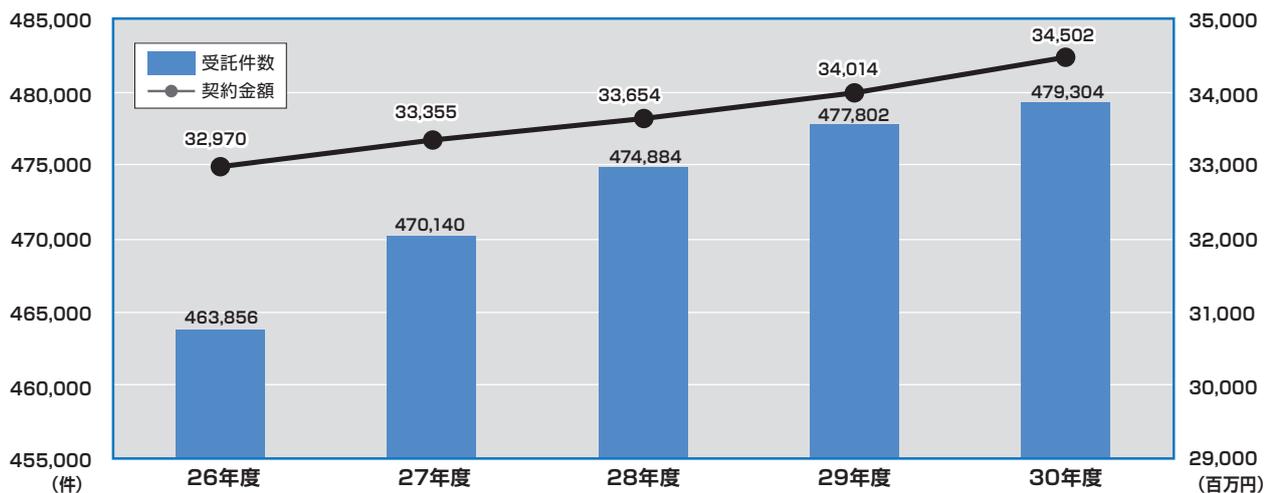


表2 契約金額の伸び率(上位10センター)

No.	センター名	30年度末 契約金額(千円)	対前年比 (伸び率)
1	多摩市	540,127	11.9%
2	三宅村	61,240	9.8%
3	三鷹市	631,179	7.6%
4	八王子市	922,486	6.8%
5	檜原村	80,267	6.7%
6	港区	792,130	6.3%
7	武蔵野市	407,868	6.2%
8	大島町	152,597	5.6%
9	文京区	362,575	5.4%
10	町田市	1,009,446	5.2%

平成30年度の契約金額は34,501,895千円で、昨年度より488,271千円(1.4%)増加しました。その中で最も実績を伸ばしているのは、表2のとおり多摩市、三宅村、三鷹市、八王子市、檜原村等のセンターでした。なお、労働者派遣事業所分の合計契約金額は849,221千円でした。

公民比率は49.4対50.6であり、昨年度(49.8対50.2)と比べて公共の比率が下がり、民間の比率が上がりました。

令和元年度

東京しごと財団シルバー人材センター事業計画

令和元年度は、下記5点について重点的に取り組みます。会員の皆様には働くことを通じて自身の生きがいを見出し、活力ある地域社会づくりに貢献していただけるように、シルバー人材センター事業を進めてまいります。

シルバー人材センターを取り巻く状況

- 会員数の減少傾向が続いており、今後とも会員確保のためのなお一層の効果的な対策に取り組む必要があります。
- 平成30年度の会員の事故件数は、500件を下回ることを目標としていましたが、大幅に上回ったため、安全就業について継続的に取り組む必要があります。
- 新総合支援事業や子育て世代等に対する支援など地域での福祉・家事援助サービス事業のニーズが高まるなか、福祉・家事援助サービスに従事する会員の育成とマッチング機能の充実を図る必要があります。

令和元年度の重点的な5つの取組

取組1 安全就業の推進

- センターにおける自立的な安全就業推進体制を整備。
- 自転車利用時の安全対策、転倒防止対策を推進。また、刈払機による飛び石防止講習を実施。

取組2 就業機会の確保

- 広域的に展開できる就業について、複数センターに渡る仕事の受注手続きの円滑化、シルバー間の相互協力体制の活発化を図り、就業機会を確保・拡大。また、就業開拓推進モデルセンターにおいて、就業開拓を連合と協働で行う事業を実施。
- 福祉・家事援助コーディネーターをセンターに配置し、会員の育成や交流会を実施。

取組3 会員拡大の推進

- シルバー人材センター事業について、幅広い広報活動を展開。
- シルバー人材センターの活動について、HP等を活用した情報の発信を実施。
- シルバー人材センターでの働き方を理解してもらうため、就業体験講習を実施。
- シルバー人材センターのイメージアップと会員拡大を図るため、「これからシルバー応援FESTA」を開催。
- 新規会員やシルバー人材センターを活用する企業の増加を図るため、周知・広報や職場での就業体験、技能講習を行う「高齢者活躍人材確保育成事業」を実施。

取組4 適正就業の推進

- 契約書類の適正化、就業実態の把握、文書による指導等の巡回指導により適正就業を推進。

取組5 事業運営に関する援助及び育成等

- 適正に事業運営が図れるよう、専門家を活用した巡回指導、相談を実施。
- 事務局職員の能力向上を目的に研修を充実及び実施。

役職員研修実施予定(8月～12月分)

研修名	開催日	対象	研修名	開催日	対象
課題改善研修(前期集合)	8月20日(火)、21日(水)	主事・主任 管理・監督者	悉皆研修(人権等)	11月18日(月)、27日(水)	全職員
実務研修	8月26日(月)	全職員	課題改善研修(個人面談)	11月21日(木)、22日(金)	主事・主任 管理・監督者
昇任選考研修	9月9日(月)～12日(木)	昇任対象者	メンタルヘルスケア	12月16日(月)	一般職員 管理・監督者
若手職員研修	9月26日(木)	主事(～4年目)	クレーム対応(ハードクレーム)	12月20日(金)	全職員
公益法人会計の基礎	10月16日(水)、17日(木)	全職員			

※開催日は、都合により変更になる場合があります。

令和元年度 適正就業のポイント

各センターにおける適正就業の確保のため、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」や「労働者派遣事業と請負により行われる事業との区分に関する基準を定める告示(37号告示)」に沿った事業運営をお願いいたします。

各シルバー人材センター作業所での就業について

都内各シルバー人材センターでは作業所(または事業所等)を設けているセンターが多くありますが、作業所についても適正な就業が行われているか今一度、事務局でのご確認をお願いいたします。

【シルバー人材センター独自事業を行う作業所の場合】

- 契約書や関係書類はしっかりと整備されていますか
- 臨・短・軽の範囲を超える就業をしていませんか
- SC事務局職員との混在就業はありませんか
- 作業所での仕事が終わったらSC事務局の仕事を手伝ったりしていませんか
- 物品販売も行う作業所の場合、現金の管理は適正に行われていますか

【外部発注者からの仕事を行う作業所の場合】

- 契約書や関係書類はしっかりと整備されていますか
- 臨・短・軽の範囲を超える就業をしていませんか
- 発注者が作業所に来て技術指導を行うなど、指揮命令を行っていませんか
- 発注者がSC事務局を通さず、直接会員に電話やメールで指揮命令をしていませんか
- 発注者が作業所に来て一緒に作業をするなど、混在就業になっていませんか
- 会員の作業内容をSCの担当事務局職員はきちんと把握できていますか

※各作業所においては全てを会員任せにせず、必ずSC事務局職員が就業内容や実態を都度把握するようにしてください。

※分からないことがあればいつでも公益財団法人東京しごと財団シルバー人材センター課シルバー運営担当係までお問い合わせ下さい。(TEL:03-5211-2313)

◎メンタルヘルスカウンセリング

センター職員が職場の問題やメンタルヘルスに関する悩みを抱えた際に気軽に相談できる窓口をご利用ください。職員からの相談はもちろんのこと、メンタルヘルス問題を抱える職員に関するセンターの管理者等からの相談も受け付けます。お気軽にご利用ください。

《相談者名及び相談内容は、東京しごと財団、所属SC、関係機関等に報告されることはありません!》

対 象

正規職員(期間を定めて雇用される職員及び無期雇用転換職員は除く)
※職場の管理者の立場からの相談も可能です

利用方法等

臨床心理士との面接と電話により相談を行います
連絡先等の詳細は、4月に各センターへ配信したチラシをご覧ください

①面接カウンセリング



- 予約制
- 1回50分程度
- 年度中1人5回まで無料。6回目からは有料(自己負担です)
- 予約窓口は月～土曜日の10時～20時(日曜・祝日、年末年始は休み)
- 面接時間・面接場所等の詳細情報は予約時に説明されます



②電話カウンセリング

- 1回20分程度
- 1日1回まで。年間回数制限は無く、毎日の利用も可能
- 月～土曜(日曜・祝日、年末年始はお休み)の10時～22時
- 無料のフリーダイヤルで、携帯・PHSからの利用も可能



東京都連合のホームページを
ご覧ください!

東京都シルバー人材センター連合

検索

<https://www.tokyosilver.jp>

東京都連合のホームページの掲載内容

- 連合の事業紹介
- 事業実績等の報告
- 各センターの取組やボランティア活動状況の紹介
- 人材情報バンク
- 会員向け講習のご案内
- 研修テキストの販売申し込み
- シルバーくん、SCマークの使用申請

皆さまからの情報、
ご意見・ご要望をお
待ちしております。

スマートフォンからでもご覧いただけます。



シルバーくんの着ぐるみを
ご活用ください!



地域のおまつりや
ボランティア活動
で活用され、大変
ご好評いただい
ています。平成
29年度に新調
し、従前より涼し
いタイプとなっ
ています。

◎会員向け技能講習

東京しごと財団では、シルバー人材センターで就業を希望する会員の方を対象とした講習を実施しています。令和元年度は、以下の講習を実施します。

就業支援講習（基礎的な知識・技能の習得）

No.	講習名	定員	日数	日程	講習会場
1	ステップアップ接遇(クレーム対応)(第1回) クレーム発生の原理と就業中のクレーム事例を学ぶ	20	1	9月10日(火)	国分寺労政会館
2	植木の剪定(初級) 植木剪定の基礎、下草の刈り取りや清掃、刈枝処理方法、道具の管理などを身に付け、安全な剪定の仕方を学ぶ	25	18	9月18日(水)～ 10月23日(水)	東京しごとセンター 東京学芸大学
3	子育て支援総合サービス 子どもの心身の発達を理解し、成長に応じた遊びやかかわり方、子育て支援者としての心得、保護者とのコミュニケーションの取り方を学ぶ	30	3	10月8日(火)～10日(木)	東京しごとセンター
4	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅡ)(第2回) 家庭内の水回りを中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識を学ぶ	25	2	10月28日(月)、29日(火)	東京しごとセンター
5	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅠ) 整理収納等についての理論を学び、効率よく部屋を美しく見せるコツを学ぶ	25	1	11月1日(金)	東京しごとセンター
6	福祉・家事援助サービス(ハウスクリーニングⅢ)(第2回) 窓ガラスや床を中心とした清掃方法や様々な洗剤や用具に関する基礎知識を学ぶ	25	2	11月26日(火)、27日(水)	東京しごとセンター
7	ステップアップ接遇Ⅱ(家庭の仕事等・発注者対応) 家庭からの発注において発注者(及びその家族)に接する際に必要な基本的な対応方法を学ぶ	20	1	12月2日(月)	東京しごとセンター
8	毛筆筆耕(賞状書き) 限られたスペースにバランスよく割り付ける方法や、賞状書きの知識と技能を学ぶ	15	12	12月2日(月)～23日(月)	東京しごとセンター
9	パソコン出張サービス ネットワークの基本やファイル共有に関する知識と技術等を学ぶ	20	3	1月14日(火)～16日(木)	東京しごとセンター
10	包丁研ぎ(第2回) 洋包丁の研ぎ方を実習し、砥石の種類や面直しについても学ぶ	20	1	1月22日(水)	国分寺労政会館
11	ステップアップ接遇(クレーム対応)(第2回) クレーム発生の原理と就業中のクレーム事例を学ぶ	20	1	3月2日(月)	東京しごとセンター

※8月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

職域拡大技能講習（レベルアップ）

No.	コース名	定員	日数	日程	講習会場
1	刈払機作業従事者安全衛生教育講習 刈払機使用の際の振動障害防止と安全な取り扱いに関する知識と技能を学ぶ	25	1	9月10日(火)	東京学芸大学
2	福祉・家事援助サービスコーディネーター 家事援助の仕事で、発注者と会員の調整役として必要な知識と技能を学ぶ	20	2	2月27日(木)、28日(金)	東京しごとセンター
3	襖の張替え 「襖の張替え」の基本的な事柄を再認識し、技術向上を図ると同時に安全で効率よく襖を張替えることができるプロのコツを実技で学ぶ	15	3	3月10日(火)～12日(木)	東京しごとセンター

※8月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

福祉・家事援助サービス事業研修

No.	研修名	定員	日数	日程	研修会場
1	家事援助サービス基本研修 主として新入会員向けに、シルバー人材センターでの福祉・家事援助サービスの基本や、各センターの取組み事例を学ぶ	25	2	12月11日(水)、13日(金)	国分寺労政会館
2	生活支援サービス研修(調理) 利用者宅での食事作り支援のための調理実習 電子レンジを使って、主食とおやつ作りを実習する	15	1	11月21日(木)	東京しごとセンター
3	生活支援サービス研修 介護保険制度の改正で自治体ごとに「介護予防・日常生活支援総合事業」が実施されている。その中で「生活支援サービス」をシルバー人材センターが担当する場合に不可欠な、制度の概要、支援の基本、利用者とのコミュニケーション、尊厳の保持などを学ぶ。認知症サポーター養成講座と上級救命講習がセットされている。	25	5	9月4日(水)、6日(金)、9日(月)、11日(水)、13日(金)	東京しごとセンター
4		25	5	11月12日(火)、14日(木)、18日(月)、20日(水)、25日(月)	国分寺労政会館
5		25	5	1月15日(水)、17日(金)、21日(火)、23日(木)、27日(月)	東京しごとセンター
6		25	5	3月6日(金)、11日(水)、13日(金)、17日(火)、19日(木)	国分寺労政会館

※8月以降に募集が行われる講習のみを掲載しています。

★受講のお申し込み 所属のシルバー人材センター事務局経由でのお申し込みとなります。

※各講習の募集は、原則、講習開始月の2ヶ月前に行っております。 ※日程等、変更になる場合がございますので、ご了承ください。

★お問い合わせ

【就業支援講習・職域拡大技能講習】公益財団法人東京しごと財団シルバー人材センター課シルバー講習担当係
【福祉・家事援助サービス事業研修】公益財団法人東京しごと財団シルバー人材センター課シルバー事業係

TEL:03-5211-2326
TEL:03-5211-2314

自転車用ヘルメット「カポル」は3サイズ展開！

ご好評いただいております自転車用ヘルメット「カポル」は
S・M・Lの3サイズをご用意しています。

(S:52-55cm、M:56-59cm、L:59-62cm)

その他、夏に最適なUVカット素材を使用した爽やかな色合いの
デザインもございますので、ホームページからもご覧ください。

<http://www.nippare.com/capor/>

■問合せ先

フリーダイヤル

(株)日本パレード  **0120-71-8010**



Lサイズはこちらの2種類



エイジレス80

シルバー人材センターのための
総合情報処理システム

NRI社会情報システムは、社会動向を見極め、確かな未来図を描き、
豊かな社会を築くためにシルバー業界に対して積極的に提言をしていきます。

去る2019年6月21日、第16回NRI顧客セミナーを開催いたしました。

テーマ	変革の時代に向けたシルバー人材センターの将来展望
基調講演	「次世代のシニアとは？」 ～ シニア5000万人時代の多様な生活者たち ～
講演	「消費税法改正をふまえたセンター会計の今後の方向性について」
講演	「地域課題解決でシルバー人材センターが存在感を発揮するには」 ～ 自治体職員半減時代の新たな役割 ～

※セミナー収録DVDの貸し出しとセミナー講演資料のご提供については、下記お問合せ先へご相談ください。

<http://www.nri-social.co.jp/>

(お問合せ先)

NRI社会情報システム株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場1-5-25 タワーS棟

TEL 03-6660-9766 FAX 03-6660-9767

「エイジレス80」は東京しごと財団と野村総合研究所の登録商標です。



シルバー人材センター様のお悩みを解決します！

● 基幹（業務・会計・給与）システム

センターの実情に合わせた会員・発注者管理と、事業運営・内部統制に不可欠な基幹システムをご提供します。

● 事務効率アップ

迅速な会員・発注者対応を行うためのCTI(電話機連動)や手書き就業報告書読取などのサービスをご提供します。

● セキュリティ対策

強固なセキュリティを実現するためのインフラ整備をご提供します。

株式会社 WorkVision 公共ソリューション事業部
(旧社名：東芝ソリューション販売株式会社)

東京都品川区東品川 2-2-4 (天王洲ファーストタワー)
TEL 03-4233-0990 <https://workvision.net>



公益財団法人東京しごと財団（東京都シルバー人材センター連合）

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター8F

TEL 03-5211-2312

FAX 03-5211-2329

URL <https://www.tokyosilver.jp/>

シルバーとうきょうは、東京都シルバー人材センター連合のホームページからご覧いただけます。



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用